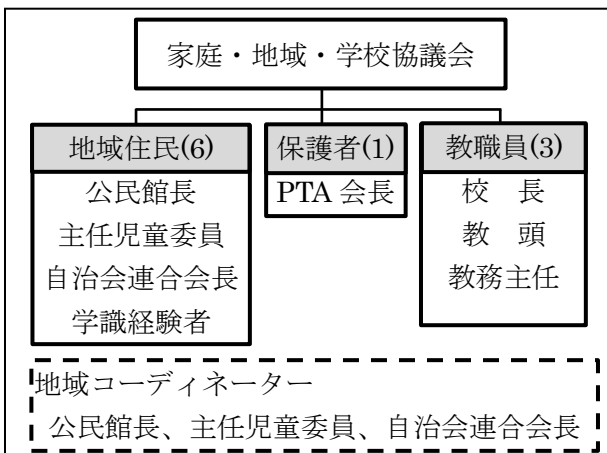


1 「家庭・地域・学校協議会」の運営について

(1) 「家庭・地域・学校協議会」の構成



(2) 協議会の内容

- 第1回協議会(6/7)
 - ・ スクールプラン、年間行事計画について
- 第2回協議会(12/14)
 - ・ これまでの地域と連携した取組について
 - ・ 教職員が取り組む授業づくり
- 第3回協議会(2/28)
 - ・ 学校評価の結果と次年度への課題

この他に小中合同協議会を2回(6/7,2/28)に実施し、SNS等小中が抱える問題を討議した

(3) 協議会における成果と課題

※今年度から小中合同での協議会を2回行い、小中がともに抱える課題について協議員に提言していただく場を作った。小中合同で一貫した取組ができた。

2 地域と進める体験活動

(1) 活動のねらい

地域を知り、地域に貢献する

(2) 活動の実際

自治会清掃ボランティア活動

毎年行っている資源回収の開始前の30分間、自治会のボランティア清掃活動を行った。活動内容について、事前に自治会のリーダーが事前に各自治会長に連絡を取り、地域のニーズを把握し活動内容を決定・実施した。昨年まではない神社内の拝殿や駅舎を掃除した地域や、その日に合わせ地域の方が総出で清掃活動を行った地域もあった。いっしょに参加した自治会長さんから地域の昔の様子を伺った地区もあり、自分の地区を知る機会となった。



(3) 地域コーディネーターの活動概要

- ・ 各種団体との取次や地区の行事や取組の中で中学生が参加できる内容の連絡調整
- ・ 中学生が行っている活動を地域の方々へ広報する場の提供

(4) 特に工夫した事項

- ・ 中学生のリーダーが地域との繋がりを持つ仕組みをつくり、一歩踏み込んだ活動ができるようにした。

(5) 成果と課題

- ・ 生徒たちが地域との活動に参加する機会が増え、地域への貢献度が高くなってきた。今後それらの活動の価値付けをし、生徒たちに一層の自覚化を図っていく必要がある。

(様式 3)